

鳥取県は、森林を活用したカーボン・オフセットを推進するため、モデル的に鳥取県の森林でJ-VERプロジェクトに取り組んでいます。
放牧場跡地に広葉樹等を植林することで、水源の涵養や二酸化炭素の吸収を進めています。

プロジェクトの実施場所	鳥取県鳥取市
吸収量(予測)	年間 100 t-CO2
在庫量(2012年7月時点)	— t-CO2
クレジットの発行時期	平成25年8月(予定)
1t-CO2あたりの希望単価	要相談

…………… プロジェクト実施地の背景 ……………

プロジェクト実施地である鳥取牧場兵円牧野は、平成16年度から放牧が中止されており、一部の採草地以外は利用されずに放置されていました。

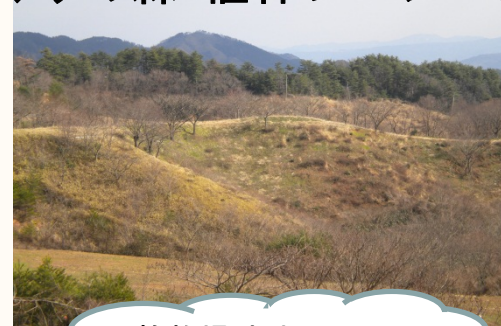
鳥取県は、この放牧場跡地に広葉樹等を植林し、これらの立木の成長により水源涵養機能を確保するとともに、二酸化炭素の吸収を増進します。

…………… 購入者へのサービス等 ……………

鳥取県は、カーボン・オフセットを普及するため、本プロジェクトにモデル事業として取り組んでおり、以下のような様々なPR活動を行っています。

- 鳥取県知事と購入者との調印式の実施
- 鳥取県の広報物、ホームページ等を活用してのPR
- カーボン・オフセット関係事業への協力

“どんぐりの森”植林プロジェクト



放牧場跡地への
広葉樹等の植林



■担当者連絡先

鳥取県 農林水産部森林・林業総室森林づくり推進室 小林
0857-26-7306
kobayashihi@pref.tottori.jp